

日本体育協会

# 総合型地域スポーツクラブ公式メールマガジン

特集

## 将来を見据えた、計画性のあるクラブ運営

### [ NPO 法人 A-life なんかん ]

#### 1 クラブと町体育協会が合併し、NPO 法人化!

「NPO 法人 A-life なんかん (以下、クラブ)」は、平成 17 年 1 月に設立した「南関すこやかスポーツクラブ」と、「南関町体育協会」が合併し、平成 24 年 7 月 25 日に設立しました。文化、スポーツ活動を通じて、住民の健康・体力の維持増進、地域社会の連携と明るく豊かな生活を実現するため、また子どもから大人までの競技力向上を目指すため、スポーツ環境のより一層しっかりとした基盤をつくり、スポーツにおける好循環を生み出す活動を展開しています。

クラブでは現在、28 の定期種目 (教室) があり、なかでも中高年者が中心の山登り教室、小学生対象の夏場のスイムレッスン教室、芦原空手教室が人気です。町内の小・中学校体育館など 13 か所の体育施設で活動しています。

山登り教室



スイムレッスン教室



ラグビー



#### 2 スポーツ振興くじ (toto) 助成金の活用とクラブ基盤強化への取組

クラブの前身である「南関すこやかスポーツクラブ」は、スポーツを通じて、仲間と共に健康で生きがいに満ちた豊かな生活の実現と、将来を担う健康でたくましい子どもたちの育成を図ることを目的に、平成 17 年から活動を始めました。設立当初は会費と町からの補助金を合わせ 449 万円からスタートしましたが、設立 4 年目 (平成 20 年) にクラブの財源をより安定させるには、クラブの周知と人気種目 (教室) を増やすことが必要であったため、toto 助成金を活用することにしました。toto 助成期間中にはクラブとして以下の活動を行いました。

##### ● toto 助成 1 年目 [ 総合型地域スポーツクラブ活動支援事業 ] (平成 20 年度)

クラブを広く周知するためのイベント「スポーツフェスティバル」を開催し、著名な選手を招いてバレーボール教室の開催。

##### ● toto 助成 2 年目 [ 総合型地域スポーツクラブ活動支援事業 ] (平成 21 年度)

クラブマネジャー 2 名の常勤配置。外部講師を招いてコアダンス、ヨガなどを特別教室 (月謝制) として開講。

##### ● toto 助成 3 年目 [ 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 ] (平成 22 年度)

「スポーツフェスティバル」の定例開催。さらに、スポーツ活動だけでは、安定財源を確保することは難しいと考え、南関町から運動未実施者に対する福祉事業の受託。

### ● toto 助成 4 年目 [ 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 ] (平成 23 年度)

福祉事業に続き、南関町の介護予防事業の委託を受けるため、既存の受託業者に交じってプレゼンテーションを行い、クラブの目指す理念や方向性を評価していただき、平成 23 年度から介護予防事業 (一次予防、二次予防など) を受託。

### ● toto 助成 5 年目 [ 総合型地域スポーツクラブ自立支援事業 ] (平成 24 年度)

町体育協会と合併し、NPO 法人格を取得。定期種目 (教室) 活動においても、熊本県大会、全国大会へと出場する種目も増え、クラブで活動していた子どもの中から学校運動部活動で九州大会上位者を輩出するまでになりました。

## 3 平成 25 年度の財源について

toto 助成金を活用したクラブの周知により会員数も増加したことから、既に定期種目 (教室) の指導者謝金と会場使用料は会費収入によって賄うことができています。また、これまで toto 助成金から支出していた外部講師を招いた特別教室については、toto 助成期間中に、受講者数も安定させることができたため、平成 25 年度から参加者数に応じた出来高制による契約の交渉ができています。クラブマネージャーの賃金については、平成 25 年度は総合型地域スポーツクラブマネージャー設置事業に申請しており、不足する分は町からの介護予防事業から支出を予定しています。

## 4 クラブに寄せられる期待と今後の展望

特にこの 2 年間で、地域の高齢者の体力面や精神面での充実について、住民からの声が多数寄せられています。現在、町内で何かしらの運動している人口は、介護予防事業を通して運動を実施している高齢者数と会員数を足すと、町人口の 10% (1,000 名) を超えています。

今後、さらに南関町のスポーツ振興を担う団体として成長するためにも、現状は加入率の低い中高年層や、人口比率の高い高齢者を取り込めるプログラム設定、また、少子化や教員の高齢化などにより成り立たない学校運動部活動もあるため、学校部活動との連携も課題です。

役員体制などの組織強化と自主財源の確保を確実なものにし、近隣の総合型地域スポーツクラブと連携した事業を行いながら、競技力向上・健康増進への取組を基本に好循環のスポーツ文化を生み、住民が協働で仲間と地域を創る機会をつくっていきたいと考えています。クラブのキャッチフレーズ「広がる未来、つながる地域」を、これからも着実に具現化させていきます。



## 5 他クラブへのアドバイス

財源確保には、会費の値上げも一つの手段ですが、クラブでは設立 3 年目 (平成 19 年) に値上げをした際に会員数が減少した経緯があります。値上げを検討されているクラブは、助成最終年度ではなく前倒しで試行されることをお勧めします。

(NPO 法人 A-life なんかん 会長 原口 護)

設立年月日：平成 24 年 7 月 25 日

前身団体「南関すこやかスポーツクラブ」は平成 17 年 1 月 23 日設立

地 域：熊本県玉名郡南関町

人 口：10,733 人（平成 25 年 3 月現在）高齢化率 32.8%（平成 23 年度）という高齢化が進んでいる町。

運 営：会員数 672 名（平成 25 年 3 月現在） 予算規模 約 2,300 万円（平成 24 年度）

特 徴：総合型地域スポーツクラブと町体育協会が合併して設立した団体。

専用の施設を持たず、町内の学校施設や体育施設で活動を展開する。

会員の構成はジュニア世代とシニア世代がそれぞれ 1/3 ずつを占める。

現在、町の介護予防事業を受託して、各地域で健康体操の指導を行っている。

連 絡 先：〒861-0803 熊本県玉名郡南関町大字関町 1324 番地 南関町公民館内

TEL：0968-57-9616 FAX：0968-57-9617

E-mail [info@a-life-npo.com](mailto:info@a-life-npo.com)

クラブ HP URL <http://a-life-npo.com>